

会話文 ① 誌上学習会 自宅学習のすすめ

場면을イメージして表現しましょう

①(手話サークルの見学に来た人との会話)

サークル員:あなたは手話ができますか?

見学者:少しならできます。でも手話の読み取りが苦手です。

サークル員:ろう者とたくさん会っておしゃべりすると良いですね。

見学者:手話サークルに通いたいのですが、夜のサークルは難しいです。

サークル員:なぜですか?

見学者:門限があるんです。親が厳しくて、夜 9 時までには帰らなければなりません。

サークル員:へえ～、今どき珍しいですね。

♡ プラスワンポイント

日本語「たくさん会って」

手話「会う、会う、会う」繰り返すことで、たくさんの人に会う様子を表すことができます

②(友人同士の会話)

A:今度の土曜日に、映画を観に行かない?

B:OK、行ける。すごく楽しみ!その後、一緒にご飯を食べに行こう。

A:いいね、何が食べたい?

B:久しぶりにお刺身が食べたい!

♡ プラスワンポイント 久しぶり・・・ろう者が良く使っている表現をマスターしましょう♡

日本語「映画を見に行かない?」(一緒に行こうと思っている時)

手話「映画 見る 行く?」伝えたい意味を考えて「行く?」と表します。

③(自宅で、親子の会話)

母:明日の午後、時間ある?

娘:午後 4 時過ぎなら大丈夫。なんの用?

母:お父さんの誕生日プレゼントを買いに行こうと思っているの。

娘:お父さん、何が欲しいの?

母:靴が欲しいって言っていたけど、高いからね。どうしよう。

娘:だったら、靴下はどう?縞模様の靴下が良いよ。

♡ プラスワンポイント

日本語「午後、時間ある?」「午後 4 時過ぎなら大丈夫」

手話「午後 4 時まで だめ。 4 時から 大丈夫。」具体的に表すといいです。

★質問をする時のポイント

質問には「はい」「いいえ」や、
どちらかを尋ねる YES-NO 疑問文と、
「いつ」「どこ」「だれ」「なにを」「なぜ」「どのように」を尋ねる 5W1H 疑問文があります。
目・眉・あごの動きもつけてみましょう。

語順も意識すると、より伝わりやすくなります。
「何が 食べたい？」・・・「食べ たい」・「何」(眉・あごの動き)

★会話をしている二人以外の人物(その場にいない人)を表現する時のポイント

相手が指さした場所と同じところを指さしましょう。
目上の人を指さしで表すときは斜め上を指さします(敬語の表現)。

★模様や色の表現のポイント

縞模様 チェック柄 水玉模様 無地・・・いろいろな柄の表現があります。
柄の大きさも、手の動きで表現できます。
「白地に赤い水玉」①地の色 ②模様の形・色の順番で表します。